



HPはこちら

神戸徳洲会病院

検索

外来診察表は裏面です

## 医師コラム 「夏の大冒険」

私が主治医をしていた少年は物々しい機械に囲まれたお気に入りの小さなベッドの中で生活をしていました。寂しい時には近くの人にイタズラをしてははずい笑顔振りまく人気者でしたが、重い心臓病をもって生まれてきたために人工呼吸器を装着し、話すことができず、寝たきりのためにこれまで一度もその小さなベッドから外に出たことがありませんでした。ある夏の日、私は午前診を早めに切り上げて急いで食事を終わらせて少年と約束した冒険の最終準備に取り掛かりました。何ヶ月も前からチームメンバーと計画した冒険の最終確認を行い、本当に今日行けるかと少年に聞くと少年は目をキラキラさせて雲一つない窓の外を見てご機嫌に笑っていました。「天気よし、体調万全」その日私たちは大冒険に出ました。隣の公園までの僅か15分の外出でしたが、私たちにとっては海底2万マイル以上に息苦しく緊張する冒険です。それでも多くのチームメンバーに支えられて何とか目的地に到着しました。そこで初めて見た太陽は不安そうな少年を熱く包み込んで、真っ青な高い空が蝉の大合唱でお出迎えをしました。やんちゃな師長さんは近くの木に留まっていた蝉を素手で掴んで少年にプレゼントしましたが、少年の背中後ろに飛んでいき、みんながあたふたした様子に少年はこれまでに見たことのないくらい笑顔で笑っていたのを覚えています。長年診療をしているとどうしても治療が思った通りにならず悔しい思いをすることがあります。そんな時にはカラフルで生命力に溢れる世界に少し助けてもらうことがどんな病気にも効くような気がします。如何でしょうか。



小児科部長 泉井 雅史

## NCPR(新生児蘇生)講習を行いました

産まれてくる新生児の約10%は何かしらの医療的な介入が必要になると言われています。いよいよ10月からお産もスタートする当院では、病院全体がオールスタッフで赤ちゃんを見守るために研修活動を行っています。先日産科医師や助産師などの周産期専門職以外の救急救命士や外来看護師に向けた講習「プレホスピタルコース」を行いました。講師は小児科部長の泉井雅史先生です。専門性の高い物品や設備、人員がなくても限られた資機材で分娩に対応できるようになることが「プレホスピタルコース」の目的です。今後の展望としては、周産期専門職がない離島やへき地でも新生児講習を行い「いつでも、どこでも、誰でもが、最善の医療を受けられる新生児医療」を目指しています。地域や場所を問わず、全国の施設や病院で新生児蘇生講習を開催致しますので



ご興味のある施設はご連絡ください。

【お問い合わせ先】  
神戸徳洲会病院  
☎ 078-707-1110

## 医療講演を開催しました

多間東地域福祉センターと千代が丘地域福祉センターにて栄養科宮本博史副主任が「今日からはじめるフレイル予防」をテーマに医療講演を行いました。その後は当院の看護師による健康測定や健康相談を行い、筋力に衰えがないかを調べたり、普段聞けない健康に関する悩みを聞かせ頂きました。人数制限を設けての開催でしたが「長引く自粛で人との関わりも希薄になる昨今で、このような機会を持って良かった」などの言葉を頂きました。これからも地域の方々に喜んで頂けるイベントを開催します！



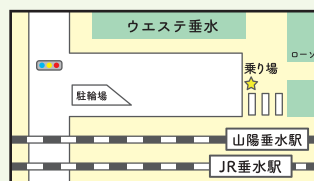
## 送迎バスの運行を開始します!!

10月1日  
運行 START

**区間** 垂水駅西口～  
神戸徳洲会病院  
**対象** 患者様・そのご家族様  
**日程** 月～土の午前中

垂水駅西口 発 (神戸徳洲会病院行き)	
午前 09時	9:30
10時	10:00, 10:30
11時	11:00, 11:30
12時	12:00

垂水駅西口発バス乗り場



神戸徳洲会病院 発 (JR・山陽垂水駅行き)	
午前 09時	9:15, 9:45
10時	10:15, 10:45
11時	11:15, 11:45
12時	12:15

## 各種 SNS で情報発信中です！

フェイスブック

講習会や  
求人情報など



インスタグラム

病院の日常や  
最新情報



ツイッター

富田院長の  
つぶやき



zoom 医療講演

スケジュール  
はこちら

